

ネイティブフラボバクテリウム・ヘパリヌム ヘパリナーゼ I

Cat. No. NATE-0338

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、ヘパリンリラーゼ（EC 4.2.2.7）は、次の化学反応を触媒する酵素です：
1,4-結合したD-グルクロン酸またはL-イドロン酸残基および1,4- α -結合した2-スルファミノ-2-デオキシ-6-スルフォ-D-グルコース残基を含む多糖類の除去的切断を行い、非還元末端に4-デオキシ- α -D-グルク-4-エヌロン酸シル基を持つオリゴ糖を生成します。この酵素は、特に多糖類に作用する炭素-酸素リラーゼのファミリーに属します。

別名 EC 4.2.2.7; ヘパリナーゼ I; 9025-39-2; ヘパリンエリミナーゼ; ヘパリナーゼ; ヘパリンリアーゼ

製品情報

由来 フラボバクテリウム・ヘパリヌム

EC番号 EC 4.2.2.7

CAS登録番号 9025-39-2

分子量 mol wt 42.8 kDa

活性 > 400 IU/mg, 100 IU/ml

単位定義 1国際単位（IU）は、25°CおよびpH 7.0で、豚の腸粘膜ヘパリンから1.0 μ moleの不飽和オリゴ糖を1分間に放出する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -20°C